

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
<b>①【公益目的事業】</b>			
<b>第一 指導・普及事業</b>			
<b>【目的】</b>			
<p>・正しいサッカー及びフットサルを普及するために、県民に対して、健全で安全なスポーツ環境を提供する必要がある。これを実現するためには、何よりも先ず、指導者と審判員の養成とその質の向上が不可欠である。指導者と審判員は、児童や青少年の各年代の身体的、技術的な発達度合いに応じた適切な指導方法を体得し、正しいルールを理解する必要がある。正しい指導ができる指導者と審判員のもとで、安全に継続して楽しみながらプレイすることが、児童や青少年の健全な発達を促し、可能性を引き出し、素質を開花させることに繋がる。</p>			
<b>1. 選手及び指導者育成事業</b>			
<b>【内容】</b>			
<p>・当該事業は、選手の育成・強化を通じて競技力の向上を図り、指導者を養成して埼玉県民のサッカーのレベルアップを図ることにある。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>今までの積み重ねになるが、登録選手が約59,000人で全国で2番目を維持している。また登録指導者も約6,000人で全国2番目を維持した。</p>			
1 B級コーチ養成講習会	24人	1コース	レッズランド
2 C級コーチ養成講習会	283人	10コース	埼玉スタジアム第4G他
3 D級コーチ養成講習会	283人	11コース	埼玉スタジアム第4G他
4 キッズリーダー養成講習会 U-6コース	30人	2コース	埼玉女性会館他
5 キッズリーダー養成講習会 U-8コース	13人	1コース	埼玉女性会館他
6 キッズリーダー養成講習会 U-10コース、ALLコース	101人	6コース	埼玉女性会館他
7 リフレッシュ研修会(C級コーチ)	969人	50コース	埼玉スタジアム第4G他
8 A級コーチB級コーチ埼玉トライアル	41人	9月24日、12月16日、17日	埼玉スタジアム第4G他
9 県トレセンU-16	206人	通年	県内各地
10 県トレセンU-13、U-14、U-15	450人	通年	県内各地
11 県トレセンU-12	183人	通年	県内各地
12 県GKTトレセン	250人	通年	埼玉スタジアム第4G他
13 県女子トレセンU-12、U-15、U-18	182人	通年	県内各地
14 県女子GKTトレセン	100人	通年	県内各地
15 関東トレセンリーグU-12、U-13、U-14、U-15、U-16	192人	通年	関東各地
16 キッズ(U-10)エリートマッチ	540人	12月16日	埼玉スタジアム第4G
17 U-12モデルトレセン	60人	通年	川越・越谷
<b>2. 審判員養成事業</b>			
<b>【内容】</b>			
<p>・本法人が主催する競技会は、日本協会が認定する有資格者の審判員によって行うことが前提となっている。公認3級及び4級の審判員の養成は、都道府県サッカー協会が担当するため、本法人では日本協会の審判資格体系に基づく審判資格認定講習会を実施し、資格の認定を行う。また、有資格者の資質を高めるための研修会(審判トレセン)、資格更新のために行う更新講習会、審判の指導や評価を行うインストラクター養成講習会等を実施する。さらに各種大会に審判員やインストラクターを割当て、派遣することも行う。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>・有資格者数は約21,000人であった。特にユース年代やU-22(大学生)の審判員数の増加が著しい。また、若い年代の審判員が増加傾向にあり、県内全体の底上げに繋がっている。</p>			
1 3級審判インストラクター研修会	65人	7月2日、3月25日	埼玉スタジアム2002、くまびあ
2 3級新規審判インストラクター研修会	9人	6月17日、10月1日	にいざほっとぶらざ、くまびあ
3 2級審判インストラクター養成講座	3人	6月17日、8月20日、9月4日	にいざほっとぶらざ他
4 3級審判インストラクター新規認定講習会	5人	12月2日	坂戸市文化施設オルモ
5 3級審判インストラクター更新講習会	95人	12月3日、3月25日	富士見高校、くまびあ
6 講習会講師研修会	29人	9月10日	志木市民会館パルシェンティ
7 U-18・女子審判員研修会	15人	6月10日、11日	西武台高校、浦和南高校
8 U-22・女子審判員研修会	40人	5月26日	芝浦工業大学
9 強化トレーニングセンター	240人	通年(12回)	大宮ソニック、戸田市道満G他
10 4級審判員新規講習会	5,353人	通年	県内各地
11 4級審判員更新講習会	3,461人	9月3日～12月17日	県内各地
12 2・3級審判員更新講習会	1,346人	9月30日～11月26日	県内各地(東西南北)
13 2級審判員体力テスト	30人	通年(年5回)	県内各地
14 2級審判員昇級1次審査	14人	9月2日、3月17日	堀兼・上赤坂公園他
15 3級審判員昇級審査	92人	4月16日～2月11日	県内各地
16 市町審判委員長会議	51人	7月1日	芝浦工業大学
17 各種大会等インストラクター派遣	300人	通年	県内各地
18 各種大会等審判員派遣	1,600人	通年	県内各地
19 審判員・インストラクター登録事業	審判員20,296人、インストラクター122人	通年	
20 アフター10事業	28チーム	通年	県内各地
21 審判研修会派遣	28人	7回	関東近県(前橋、甲府、韮崎他)
22 3級審判インストラクター研修会(フットサル) ※No.23と同時開催	31人	4月2日	川越南文化会館
23 審判員研修会(フットサル) ※No.22と同時開催	31人	4月2日	川越南文化会館
24 レフェリートレセン(フットサル)	4人	6月11日	宮代町体育館
25 2・3・4級審判員更新講習会(フットサル)	61人	11月12日～12月9日	県内各地
26 4級審判員新規講習会(フットサル)	101人	6月25日、9月24日	県内各地
27 3級審判員昇級審査(フットサル)	2人	9月23日	宮代町総合運動公園
28 3級審判インストラクター更新講習会(フットサル)	5人	10月29日、12月16日	武蔵浦和コミュニティーセンター他
29 各種大会等インストラクター派遣(フットサル)	76人	通年	県内各地
30 各種大会等審判員派遣(フットサル)	786人	通年	県内各地
31 4級審判員を対象とした研修会及び実技指導	72人	11月26日、3月11日	新座市総合運動公園、ウイングハット春日部
<b>3. 広報紙発行事業</b>			
<b>【内容】</b>			
<p>・本法人が主催する各種大会の状況、最新のトピックを取り上げた広報紙「SFA NEWS」を、全加盟チーム及び関係者に配布する。また、全文をホームページに掲載している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金である。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>登録メンバーはもとより、県民の皆様にもSFAが行っている事業や取り組み、考え方を認識して頂いているようである。県内各地へ大会・タウンミーティング等で訪問した際に、「読んでいます」という声を掛けて頂く事が多い。「面白かった」という感想を聞くと、目を通して頂いている実感があり、非常に感謝している。また、メンバーには公式ウェブサイトへアップした時点で「SFAメールマガジン」を送信し、閲覧するよう働き掛けている。</p>			
1 SFAニュース(ウェブサイト機関紙)発行		年6回	

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
<b>4. ホームページ運営事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人の組織、事業、競技会、委員会、連盟等の全ての情報を提供し、内容を日々更新してタイムリーに情報を発信している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金及びホームページ運営協賛金である。			
<b>【成果】</b>			
SFA主催の試合結果や関連する事業報告等については、各担当者から届き次第更新している。 公益性を持つ団体として、協会の概要・組織・定款等を公開。 また、SFA NEWS発行時には「メールマガジン」をメンバーに送信し、閲覧をして頂けるよう試みている。			
1 ホームページ運営管理		通年	
<b>5. 地域での普及事業</b>			
<b>(1)キッズプログラム</b>			
<b>【内容】</b>			
・埼玉県教育委員会を通して希望する幼稚園・保育園・小学校へ、日本協会の認定を受けた指導者を無料で派遣する巡回指導を、主として実施している。年間約60の園・学校を巡回する。他に1日のサッカースクールがある。			
<b>【成果】</b>			
・指導者講習により、質の高い指導ができることを期待している。巡回指導については、県教育委員会との依頼で、学校でのサッカー指導・及び仲間との協調性を図ることができた。			
1 キッズ巡回指導	68回	5月17日～2月22日	県内幼稚園・保育園・小学校
2 U-8リーグ戦	198チーム	4月16日～3月3日	県内各地
<b>(2)キッズフェスティバル</b>			
<b>【内容】</b>			
・幼稚園年長児(U-6)や小学校低学年児童(U-8、U-10)を対象として、サッカーに親しむ場を提供する事業。			
<b>【成果】</b>			
・数多くのチームに、県内の素晴らしい環境のグラウンドでのサッカーの試合を経験させることにより、子供たちにサッカーの楽しさを伝えることができた。また保護者にも勝ち負けにこだわらない試合を通じ、子供たちとともに、サッカーの楽しさを感じてもらうことができた。			
1 JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル	34チーム	3月3日	越谷しらこぼと公園
2 JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル	42チーム	11月26日	坂戸市第一多目的グラウンド
3 JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル	47チーム	6月25日	熊谷ドーム
<b>(3)レディース、ガールズ・サッカーフェスティバル</b>			
<b>【内容】</b>			
・女子を対象としたサッカーに親しむための普及事業。スクール形式やオープン参加の試合形式のもの等がある。			
<b>【成果】</b>			
・未登録の女子(中学生・一般)の参加もあり、登録チーム・選手と合わせて人数が集まることで試合形式でのプレーを楽しむ場を提供できた。			
1 レディース・ガールズサッカーフェスティバル	59人	10月9日	埼玉スタジアム第4G
2 ガールズサッカーフェスティバル	65人	2月4日	埼玉スタジアム第4G
<b>(4)スポーツ・インターンシップ</b>			
<b>【内容】</b>			
・県内の大学生が将来教員を志望し、また、中学校サッカー部の指導を行いたい者に、本法人が公認C級コーチのライセンス取得に協力し、取得後に県内中学校の部活動のインターンを経験してもらう事業である。大学生の指導者志向の拡大、中学校の部活指導者の量的拡大も期待するもので、埼玉県教育委員会との共同開催事業である。			
<b>【成果】</b>			
2018年度のインターンシップに行くための講習会を開催した。			
1 スポーツ・インターンシップ	7人	2月27日～3月9日	平成国際大学
<b>6. スポーツマネジャー養成事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・スポーツイベント、クラブ経営等のマネージメント能力を有する人材養成を目的とする講座。多くの県民への受講の機会を広げるために、日本協会が行っているスポーツマネジャーズカレッジ(SMC)講座を簡易版として提供する事業。スポーツビジネス、クラブ経営、財務などの9セッションを実施する。当事業の財源は、受講料である。			
<b>【成果】</b>			
2016年以来の開催となった。14人の受講者と2人の補講者が受講を修了した。			
1 JFAスポーツマネジャーズカレッジサテライト講座in埼玉	16人	1月20日、21日、27日	北浦和カルタスホール他
<b>7. その他の普及事業</b>			
<b>【内容】</b>			
・埼玉県内の市町においてサッカーの普及振興を行い、本法人に届け出た団体(以下、市町協会)及び本法人の加盟チームによって結成され、本法人が設立許可した各連盟に対し、運営助成金を支給している。当事業は収益事業等の収入を財源としている。			
<b>【成果】</b>			
約59,000人の選手と約6,000人の指導者、約21,000人の審判員が市町協会や種別連盟の大会等でサッカーの活動を行っている。			
1 ウェルフェアオフィサー養成講習会	257人	4月8日、7月17日	さいたま市、川越市
2 トライアルSFA	647人	9月9日～3月17日	大谷口中学校他
3 市町協会への助成金※5万円(市町協会のみ登録チーム数×1,000円加算)		通年	
4 各種連盟への助成金※各種連盟により異なる。		通年	

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
<b>第二 競技会開催事業</b>			
<b>【目的】</b>			
<p>・試合は、選手のパフォーマンスの表現の場であり、日頃積み重ねた練習の成果を確認する場である。選手は観客に観られることで成長し、試合の競い合いを通じて更に進化する。こうした機会を、サッカー及びフットサルに親しみたい多くの人たちへ提供するために、年代別、性別、地域や自治体別などに競技会を組織し、各種の競技会を主催又は関連団体と共同して開催する。</p> <p>競技会開催を通じて、県民のスポーツへの関心と理解を深め、青少年の健全な育成と生涯スポーツの推進をめざす。また、地域との連携を図ることにより、コミュニティの絆を深め、地域活動の健全な発展に寄与する。</p>			
<b>1. 主催事業(種別)</b>			
<b>【内容】</b>			
<p>・本法人が、運営に関する事項を決定できる権限と責任を負う競技会を開催する事業である。具体的には、大会要項に記載する事項(会場、スケジュール、参加資格、競技方法、競技規則等)を、本法人が責任を持って決定し、直接主催する。</p>			
<b>【成果】</b>			
<p>サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が公式戦に参加できる環境を整備したことによって、約1,800チームが活動できるようになった。</p>			
<b>第1種</b>			
1 彩の国カップ埼玉県サッカー選手権大会(決勝大会)	6チーム	3月26日～4月8日	埼玉スタジアム第2G他
2 埼玉県社会人連盟会長杯1次予選兼彩の国カップ予選	75チーム	11月26日～12月17日	県内各地
3 埼玉県社会人連盟会長杯2次予選兼彩の国カップ予選	47チーム	1月7日～3月4日	県内各地
4 市町村対抗戦兼県民総合体育大会	25チーム	7月23日～9月3日	県内各地
5 全国クラブチームサッカー選手権大会	60チーム	6月4日～7月23日	県内各地
6 全国自治体職員サッカー選手権大会埼玉県予選	12チーム	4月22日～5月20日	さいたま市堀崎公園サッカー場他
7 彩の国カップ大学代表決定戦	10チーム	2月26日～3月12日	各大学グラウンド他
8 総理大臣杯埼玉県代表決定戦	11チーム	4月16日～5月7日	各大学グラウンド他
9 埼玉県大学サッカーリーグ戦	14チーム	5月14日～12月3日	各大学グラウンド他
<b>第2種</b>			
1 埼玉県サッカーU-18リーグ	205チーム	4月8日～12月3日	県内各地
2 埼玉県サッカーU-16リーグ	127チーム	5月13日～12月17日	県内各地
3 全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会1次予選	114チーム	8月20日～8月27日	学校会場
4 全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会2次決勝トーナメント	52チーム	10月14日～11月19日	埼玉スタジアム2002他
<b>第3種</b>			
1 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会埼玉県予選	65チーム	4月8日～5月13日	県内各地
2 高円宮杯U-15サッカーリーグ2018埼玉県リーグ 兼 高円宮杯全日本ユースU-15サッカー選手権埼玉予選会	400チーム	2月10日～10月21日	県内各地
3 埼玉県(U-13)サッカーリーグ	9チーム	9月10日～12月25日	県内各地
4 埼玉県ユース(U-13)中学校1次予選	340チーム	10月13日～12月29日	中学校会場他
5 埼玉県ユース(U-13)中学校2次予選	42チーム	12月2日～1月8日	中学校会場他
6 埼玉県ユース(U-13)サッカー選手権大会クラブ予選	59チーム	10月15日～1月14日	県内各地
7 埼玉県ユース(U-13)サッカー選手権大会	16チーム	2月4日～3月3日	秋葉の森総合公園など
<b>第4種</b>			
1 埼玉県第4種リーグ戦	484チーム	4月8日～10月1日	県内各地
2 第11回埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会	57チーム	11月23日～12月16日	埼玉スタジアム2002他
3 第42回全日本少年サッカー大会埼玉県大会	220チーム	10月8日～11月19日	埼玉スタジアム第2G他
4 第12回埼玉県第4種新人戦	508チーム	10月7日～2月18日	埼玉スタジアム第2G他
5 U-11、U-10リーグin埼玉	320チーム	4月2日～3月24日	県内各地
6 第42回関東少年サッカー大会埼玉県大会(地区予選実施)	88チーム	4月29日～6月25日	堀崎G他
<b>女子</b>			
1 埼玉県レディースサッカー大会兼全国レディースサッカー大会県予選	2チーム	9月18日	埼玉スタジアム第4G
2 埼玉県女子サッカーリーグ	28チーム	5月21日～11月26日	大東文化大学・東京国際大学・大島新田多目的G他
3 埼玉県女子サッカー大会兼皇后杯全日本女子サッカー選手権大会埼玉予選	7チーム	6月25日～7月16日	エルフェンちふれG他
4 埼玉県女子サッカー選手権大会(埼玉県サッカー協会会長杯)	5チーム	12月7日～12月17日	東京国際大学他
5 埼玉県女子ユースサッカー選手権大会(兼)関東女子ユース選手権県予選	2チーム	8月9日	エルフェンちふれG
6 埼玉県高等学校女子サッカー選手権大会	34チーム	8月21日～9月22日	県内各地
7 選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in熊谷	48チーム	3月25日～3月29日	利根川総合運動公園・妻沼運動公園
8 第20回埼玉県女子ユース(U-15)サッカー大会兼関東女子ユース(U-15)サッカー大会埼玉県予選	20チーム	3月25日～6月4日	しらこぼと運動公園・エルフェンちふれG他
9 第12回埼玉県女子(U-15)サッカーリーグ大会	24チーム	6月10日～12月3日	県内各地
10 埼玉県女子ユース(U-15)秋季サッカー大会	20チーム	11月11日～11月23日	妻沼運動公園・大島新田G他
11 埼玉県女子ユース(U-14)新人戦大会	16チーム	12月16日～1月27日	大島新田G他
<b>シニア</b>			
1 埼玉県サッカー協会会長杯シニア40リーグ(1部・2部・3部)	39チーム	3月26日～11月26日	東松山陸上競技場他
2 埼玉県民総合体育大会(シニアの部)	39チーム	9月3日～12月17日	東松山陸上競技場他
<b>フットサル</b>			
1 全日本フットサル選手権大会埼玉県大会	36チーム	9月23日～11月19日	県内体育館
2 全日本ユース(U-18)フットサル大会埼玉県大会	5チーム	5月28日、6月4日	県内体育館
3 全日本ユース(U-15)フットサル大会埼玉県大会	21チーム	9月17日～10月4日	県内体育館
4 パーモントカップ全日本少年フットサル大会 埼玉県大会	35チーム	6月10日～7月9日	県内体育館
5 全日本女子フットサル選手権大会埼玉県大会	6チーム	7月29日、8月6日	県内体育館
6 全日本女子ユース(U-15)フットサル大会埼玉県大会	4チーム	8月26日、27日	県内体育館
<b>その他</b>			
1 国際親善サッカー大会U-16男子U-17女子	8チーム	3月17日、18日	浦和駒場スタジアム他

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
<b>2. 受託事業(委託元別)</b>			
<b>【内容】</b>			
・本法人が、競技会運営の主管を担う事業であり、主催者は日本協会及び関東サッカー協会等である。競技会運営の権限と責任はすべて主催者側にある。			
<b>【成果】</b>			
W杯アジア最終予選を受託し、8月31日の試合でW杯本大会出場を決定することができた。約6万人のサポーターが感動を得ることができ、埼玉のサッカーの普及に貢献できた。			
<b>日本サッカー協会</b>			
1 国際試合	2試合	8月15日、8月31日	埼玉スタジアム2002
2 天皇杯全日本サッカー選手権大会	5試合	6月21日、7月12日、9月20日、1月1日	埼玉スタジアム2002他
3 全国高等学校サッカー選手権大会	15試合	12月31日、1月2日、3日、5日、6日、8日	浦和駒場スタジアム、NACK5スタジアム、埼玉スタジアム2002
<b>関東サッカー協会</b>			
1 関東高等学校サッカー大会(男女)	24チーム	6月2日～5日	浦和駒場スタジアム他
2 高円宮杯U-18サッカーリーグ2017プリンスリーグ関東参入戦	8チーム	12月23日、25日	埼玉スタジアム第2G、第3G
3 スポーツマスターズ35歳以上サッカー競技会 関東大会	8チーム	2月17日、18日	くまびあ
4 全国自治体職員サッカー選手権大会南関東予選会	8チーム	6月10日～6月12日	さいたま市堀崎公園サッカー場他
5 第11回関東シニア(50歳以上)サッカー選手権大会	8チーム	11月11日、12日	埼玉スタジアム第2G、第3G、第4G
<b>その他</b>			
1 ルヴァンカップ決勝戦	2チーム	11月4日	埼玉スタジアム2002
<b>3. 補助事業(種別)</b>			
<b>【内容】</b>			
・各連盟等が主催する競技会を、本法人が後援する事業である。当事業では各連盟のチーム加盟費及び選手登録費の総額に応じて補助金を交付する場合がある。 なお、受託及び補助事業における競技会においても、本法人から人を派遣し、競技会運営が要項に則って適切に行われることを担保している。当事業の財源は、競技会参加料、日本協会及び関東サッカー協会等からの補助金、各連盟からの負担金、日本協会からの受託金、入場料、大会プログラム販売収入、企業等からのプログラム制作協賛金及び大会協賛金である。			
<b>【成果】</b>			
サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が所属する連盟の大会が計画通り行なう事ができた。60,000人は切ってしまったものの、約59,000人の登録選手を維持することができた。			
<b>第1種</b>			
1 全国社会人サッカー大会関東予選	5チーム	6月4日～6月18日	関東各地
2 県社会人サッカーリーグ1部、2部、3部	78チーム	4月2日～10月8日	県内各地
3 社会人リーグ選抜交流戦	6チーム	10月29日～1月14日	くまびあ他
4 各地区ブロックリーグ決勝大会	28チーム	10月22日～11月19日	県内各地
5 県リーグ1・2・3部昇降格決定戦	14チーム	11月12日～12月17日	県内各地
<b>第3種</b>			
1 埼玉県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会	78チーム	9月30日～11月23日	県内各地
2 埼玉県クラブユース(U-14)サッカー選手権大会	77チーム	5月21日～2月3日	県内各地
<b>第4種</b>			
1 埼玉県サッカー少年団大会(中央大会)	430チーム	9月～1月、1月15日、22日、2月5日	埼玉スタジアム第2、3G他
2 埼玉県クラブユースサッカー選手権U-12会長杯	26チーム	6月24日、7月1日	渡良瀬遊水地サッカー場他
3 埼玉県クラブユースサッカー選手権U-12大会	20チーム	1月13日～2月25日	城山グランド他
4 U-12彩の国さいたまCUP	16チーム	1月2、3日	埼玉スタジアム第4G他
5 サイエICUP第16回埼玉県クラブユースサッカー選手権U-11大会	26チーム	9月2日～2月17日	日高総合公園他
6 サイエICUP第16回埼玉県クラブユースサッカー選手権U-10大会	23チーム	8月26～1月13日	妻沼運動公園他
<b>女子</b>			
1 第29回埼玉県少女サッカー大会	24チーム	11月12日～19日	県内各地
2 第15回埼玉県少女サッカーフェスティバル	31チーム	5月6日～7月2日	県内各地
<b>シニア</b>			
1 第6回埼玉スーパーシニア(O-70)サッカー大会	16チーム	6月9日	埼玉スタジアム2002、第2G他
2 関東シニアサッカー60・65・70埼玉大会	20チーム	10月8日	UACJグランド
3 埼玉県シニアサッカー選手権(O-50) 兼 全国シニア(50歳以上)大会埼玉予選	27チーム	9月3日～12月17日	くまびあ他
4 シニアサッカーフェスティバル(O-50)埼玉大会	16チーム	4月29日	熊谷さくら運動公園陸上競技場他
<b>フットサル</b>			
1 埼玉県フットサルリーグ 1部	10チーム	4月16日～12月23日	県内体育館
2 埼玉県フットサルリーグ 2部	11チーム	4月15日～2月17日	県内体育館
3 埼玉県フットサルリーグ 3部	8チーム	4月15日～3月3日	県内体育館
4 埼玉県フットサルリーグ 4部	12チーム	4月16日～12月9日	県内体育館・県内フットサル施設
5 埼玉県女子フットサルリーグ	4チーム	5月20日～8月20日	県内体育館
6 埼玉県女子フットサルリーグ2017/トレセン	13回開催	6月24日～3月11日	県内体育館
7 埼玉県女子ユース(U-15)フットサルリーグ	6チーム	5月20日～11月12日	県内フットサル施設
<b>その他</b>			
1 障がい者サッカー大会補助(関東スーパーリーグ秋季大会)	4チーム	11月23日	レッズランド
<b>第三 代表関連事業</b>			
<b>【目的】</b>			
・県民にサッカーに対するより一層の興味を惹かせ、理解を深めるためには、埼玉県内においてサッカーの素質ある者を、埼玉県を代表する選手に育て、更に日本トップレベルへと引き上げ、ひいては世界へと送り出す育成強化の取り組みが不可欠である。都道府県単位の参加による競技会である国民体育大会の競技会をはじめとする県内外の活動や、海外交流などのグローバルな活動を通じて、更なる競技力向上をめざす。日々たゆまぬ努力を続け、競技力を高め、夢や目標の実現に向かってチャレンジする姿は、広く県民に勇気や生きる力を与える。また、県民の心身の健全な発達と豊かな人間性を涵養することにも繋がる。			
<b>【内容】</b>			
・全国大会出場チームへの支援と国民体育大会におけるサッカー競技の埼玉県代表チームの編成を行う事業である。サッカー競技は、成年、女子、少年の3種別あり、本法人の技術委員会が中心となって強化方針、監督・スタッフの人員、チーム編成等を協議し、決定する。それぞれの監督・スタッフは代表選手の選考を行って、関東ブロック大会、本大会に臨む。また、日本のトップレベル、世界をめざし得る逸材を育てるために、競技力向上の事業を展開する。当事業の財源は、日本協会、埼玉県、及び(公財)埼玉県体育協会からの補助金、協賛企業からのユニフォーム等の物品提供である。			
<b>【成果】</b>			
各種全国大会出場チームへ奨励金を授与し、全国大会参加の支援を行った。ただ国体に関しては、3種別とも本大会出場することが出来なかった。			
1 国民体育大会	全国大会出場なし	10月1日～10月5日	愛媛県
2 全国大会参加チーム支援	25チーム	通年	第96回全国高等学校サッカー選手権大会他

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
<b>第四 施設管理事業</b>			
<b>【目的】</b>			
・埼玉県サッカー協会サッカー場を整備・活用して、本県サッカーの発展を目指し、指導者・審判員の養成、選手の強化・育成等をはかるための施設を管理・運営することである。			
<b>【内容】</b>			
・自治体の施設を借り上げて、本法人専用の夜間照明付き人工芝のサッカー場を設置し、維持管理を行い、指導・普及事業におけるトレーニングセンターや指導者・審判員養成事業・または競技会開催に使用する。			
<b>【成果】</b>			
トレーニングセンター造成に向け、埼玉県と継続協議を行っている。			
1 施設の造成		通年	旧騎西高校
<b>②【収益事業】</b>			
<b>第一 手数料収入及び物品販売事業</b>			
<b>【目的】</b>			
・各種の手数料収入や、プーマ製品及び代表選手のカレンダー等のサッカー関連物品の販売収益をもって、公益目的事業を推進するための事業である。			
<b>【内容】</b>			
・手数料収入の大半を占めるのが、売店出店手数料である。売店出店を許可する競技会においては、売上金額の一定割合を出店者より受領する。平成29年度の予算は従来の実績により、35万円と見積っている。その他、加盟チームがユニフォームに企業名及び商品名等を掲示する申請手数料収入等で40万円余りを見積っている。 物品販売に関しては、プーマ ジャパン株式会社とサプライヤー契約を締結していることにより、プーマ製品の販売を行っており、平成29年度は60万円の販売額を見込んでいる。販売先は国体選抜チームや連盟等であり、個別チームへの販売は原則として行わない。また、ジェイリーグフォト株式会社が制作している日本代表やなでしこ、個々の選手のカレンダーの販売も行っている。販売の案内及び取りまとめは各連盟に依頼している。平成29年度の予算は従来の実績により、80万円と見積っている。			
<b>【成果】</b>			
・売店出店手数料は35万円の見積りに対し約109万円、加盟チームの申請手数料収入等は40万円の見積りに対し約55万円、物品販売は60万円の見積りに対し約3万円、ジェイリーグフォト株式会社が制作しているカレンダーの販売は見積り80万円に対し約70万円という結果となった。			
<b>③【その他の事業(相互扶助等事業)】</b>			
<b>第一 チーム及び選手登録事業</b>			
<b>【目的】</b>			
・本法人の行うサッカーの指導・普及、競技会開催、代表関連、施設管理の各事業は、本法人が加盟する日本協会と連動して行われるチーム加盟及び選手登録が基本条件となっている。そして、この登録等の手続きは、誰でもサッカーを楽しむことができるようにと、あらゆる年代と性別をカバーするように制度化されている。チームに登録された選手は、その種別において行われる全ての競技会、研修会、その他のイベントに参加することができる。			
<b>【内容】</b>			
・ チーム加盟及び選手登録の種別は、以下のとおりであり、選手はそのいずれかに登録する必要がある。 ア 第1種 年齢を制限しない選手により構成されるチーム イ 第2種 概ね高校生年代の選手により構成されるチーム ウ 第3種 概ね中学生年代の選手により構成されるチーム エ 第4種 概ね小学生年代の選手により構成されるチーム オ 女子 女子の選手により構成されるチーム カ シニア 40歳以上の選手により構成されるチーム キ フットサル フットサルの選手により構成されるチーム			
<b>【成果】</b>			
・選手登録数は全国2位を維持することが出来た。シニアの選手登録数は増加しているが、3種(中学)、4種(少年)の選手登録数が減少している。また、各カテゴリーでの大会環境整備やフェスティバル開催等普及事業が実を結んでいる。			
	種別	チーム数(1,753チーム)	登録人数(59, 236人)
	第1種	360チーム	9, 747人
	第2種	188チーム	10, 736人
	第3種	462チーム	18, 296人
	第4種	554チーム	15, 579人
	シニア	42チーム	1, 740人
	女子(Lリーグ)	2チーム	52人
	女子(一般)	13チーム	263人
	女子(大学)	6チーム	199人
	女子(高校・クラブ)	39チーム	1, 020人
	女子(中学・クラブ)	17チーム	439人
	フットサル	70チーム	1,165人
(参考)			
1 SFA運営会議	3回	通年	埼玉スタジアムボールルーム他
2 SFAミッション特別委員会	12回	通年	埼玉県サッカー協会 事務所

事業報告の附属明細書については、該当事項がないため、作成を省略している。